

# 令和5年度 事業計画

## 1 基本方針

日本経済は、不安定な世界情勢の影響や円安が進んだことで、エネルギーや原材料価格が高騰し、今後も物価高が続くことが予測されますが、次の重点事業を中心として、事業運営をしていきます。

まず、会員の増強についてですが、関係団体との連携を深めながら、シルバーの認知度を高め、新規会員の勧誘と入会促進に努めます。入会手続きのデジタル化にも取り組み、会員増強に有効な「友達紹介キャンペーン」を引き続き実施します。

就業機会の確保については、昨年に引き続き高岡市と連携して「介護分野就業機会促進事業」を実施し、継続的な就業機会の確保に努めます。

また、国が進める「デジタル化整備促進事業」を活用し、会員や発注者の利便性の向上や事務の効率化を図るために、デジタル技術（DX）を取り入れた事業展開を推進します。

次に、地域の活性化などに貢献することを目的に「たかおかSDGsパートナー」に登録し持続可能なまちづくりのための取組みを進めます。

本年度もシルバーを取り巻く環境は厳しい状況が続くと思われませんが、社会の変動にも柔軟に対応し、地域社会と共に持続可能な発展を目指して、会員、役職員が一丸となり、以下の事業に取り組んでいきます。

## 2 事業実施計画

### (1) 新会員の入会促進

シルバー人材センターは、会員が主体的に運営する組織であり、会員の増強が事業の要です。会員・役職員が一体となって、新規会員の勧誘と入会促進に努めます。

- N① インターネットで入会申込みが出来るよう、業務システムを整備します。
- ② 通年、毎月第3水曜日に「仕事の（入会）説明会」、第3木曜日に「レディース説明会」を開催します。
- ③ 通年、毎月第2水曜日と第4水曜日にハローワーク高岡で「入会相談会」を開催します。
- ④ 老人クラブなどの関係団体と共催事業等を実施し、シルバーの認知度を高めながら、相互に会員増を図っていきます。
- ⑤ 会員が新たな会員を紹介する「友達紹介キャンペーン」を実施します。
- ⑥ 市の広報誌等に、会員募集の広告を掲載し広く勧誘活動を行います。
- ⑦ 県シ連とタイアップしてマスメディアを活用した会員募集および入会説明会の案内広報を行います。
- ⑧ 総務企画委員会では、中期計画を基に会員数の増強に努めます。

### (2) 就業機会の拡大と就業率向上の推進

就業機会の拡大は、会員の入会促進とともに事業の根幹をなすものです。受注業務の拡大を図るため、会員の口コミやパンフレットを活用し、会員・役職員が一体となり就業機会の確保に努めます。

また、未就業者の就業機会を確保し、就業率の向上に努めます。

- ① 会員の就業ニーズと公共機関や企業のニーズを的確に捉え、会員と求人事業所等とのマッチングを図ります。
- ② 就業開拓委員会では、マスメディア、インターネット等を活用して市場ニーズを分析し、就業業種・職種の提案を行います。
- ③ 就業相談会を随時開催し、未就業会員の就業確保に努めます。
- ④ 会員向けの「事務局だより」を発行し、就業情報等の提供に努めます。
- ⑤ 事務局やホームページで、現在受注している仕事の情報を公開します。
- N⑥ 未就業会員に対して、面談や電話連絡等で現状を把握し、就業機会の提供に努めます。

### (3) 安全・適正就業の推進

会員が事故防止に必要な知識と技能を身に付け、安全就業に対する自己管理能力を高めるよう、安全就業対策を推進します。

適正就業については、「法令遵守」を基本とし、会員・発注者に「適正就業のガイドライン」の周知を行います。

- ① 安全・適正就業推進委員会では、就業現場の安全パトロールを実施します。
- ② 剪定・草刈り作業に従事する会員に対し、県内全センターで共通して取り組む「令和5年度事故防止共通取組」の周知と実行を呼び掛けます。
- N③ 草刈り作業時の飛石対策として、防護ネット等を貸与します。
- ④ 作業前ミーティングによる安全確認の徹底を呼びかけます。
- ⑤ 作業前に行うストレッチ運動のカードを作成配布し、つまづきや転倒事故防止を図ります。
- ⑥ 安全就業に関する各種情報の収集と提供に努めます。
- ⑦ 携帯電話のメール配信を活用した事故情報などをリアルタイムで配信し、注意喚起を促します。

### (4) 普及啓発活動の推進

あらゆる機会を通じて、センターの基本理念、仕組み及び活動状況を一般家庭、事業所、公共団体等に周知し、地域社会の理解と支援を広げます。

- ① 就業開拓委員会が中心となり、地域のイベントに参画し、センター事業のPRに努めます。
- ② 就業開拓委員会では、10月の全国一斉「普及啓発促進月間」に合わせ、関係機関と連携し、センターPRイベントを開催します。
- ③ 広報委員会では、「シルバーだより高岡」を年2回発行し、広く配布します。
- ④ 広報委員会では、センター事業の情報発信に努め、マスメディアへの掲載を促し、センターの認知度の高揚に努めます。
- ⑤ 会員互助会と連携し、地域奉仕活動を実施します。
- N⑥ 「たかおか SDGs パートナー」に登録し、持続可能なまちづくりのための取組みを進め、地域の活性化などに協力します。

### (5) 講習会・研修会の開催

会員の知識・技能・マナーの向上、後継者の育成及び就業機会の確保を推進するために、講習会・研修会を開催します。

- ① 会員や市民を対象とした剪定講習会、雪吊り講習会など技能講習会を開催します。
- ② 安全就業に関する研修会を開催します。
- ③ 就業中におけるマナー向上を目指した研修会を開催します。
- ④ 「会員懇談会」「職群別懇談会」を開催し、会員・役職員との意見交換を行います。
- ⑤ デジタル化に対応するため、会員を対象としたスマートフォン教室を開催します。

#### (6) 高齢者活用・現役世代サポート事業の実施

少子・超高齢化の進展で労働力人口が減少する中、現役世代の雇用環境を向上させるため、人手不足分野等における派遣事業での就業機会を開拓し、高齢者の活躍の場を創出するため、高齢者活用・現役世代サポート事業を実施します。

#### (7) 介護分野就業機会促進事業

地域社会における高齢化の進行により、介護分野の労働力不足がさらに見込まれることから、介護資格が不要な周辺業務の切り出し等により新たな就業機会の開拓を行います。

##### ① 介護プランナーの配置

介護プランナーを配置し、介護施設等に対し周辺業務（介護補助、送迎、清掃、調理補助等）の切り出しの提案を行い、会員の新たな就業機会を創出する。

##### ② トライアル奨励事業

介護プランナーが提案した切り出し業務をセンターに発注する場合、利用開始から1か月間は試行期間として無料とする。（国及び高岡市の補助金を活用する）

#### N (8) 中期計画の策定

平成31年度に策定した第2次中期計画が今年度で終了することから、第3次中期計画（令和6年度～令和10年度）を策定し、今後5年間のセンターの運営方針等を定めます。

#### N (9) デジタル社会への対応（デジタル化整備促進事業）

会員や発注者の利便性の向上や事務の効率化を図るために、デジタル技術（DX）を取り入れた事業展開を図ります。

- ① SMSやメールを活用し、会員や発注者に様々な情報提供などを行います。
- ② インターネット上で入会・受注申込みができるよう、業務システムを整備します。
- ③ インターネット上で会員がセンターからのお知らせや就業情報、配分金明細等が確認できるよう、業務システムを整備します。